

新規飼養者(ブロイラー養鶏)を現地で支援

—京丹後市で3月に経営(13,500羽規模)開始—

府内養鶏業界にとり、待望久しい新規飼養者(ブロイラー養鶏)からの要望を受け、当センターは、鶏舎等施設の設計段階から、鶏糞や汚水処理等環境対策、給餌、給水、照明、換気など飼養管理全般の技術指導を行い、経営開始の準備を支援してきました。この度施設がほぼ完成し、ひな導入を目前に関係機関と改めて現地指導を行いました。今後、経営が軌道に乗るよう継続的に支援していきます。



ひなの導入を数日後に控え、鶏舎内設備等を確認